

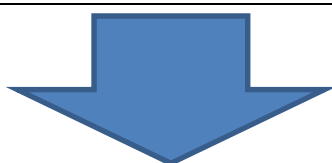
# 令和3年度 台東育英小学校授業改善推進プラン

台東区立台東育英小学校

## ○ 教科【図画工作科】

### 1 児童の状況及び実態

- ・学習に対して意欲的な児童が多いが、個別支援が必要だったり、表すことを見つけられなかったり、集団のペースについていけない児童もいる。
- ・コロナ禍で制限が多く、個でつくる活動はできる反面、友達と協力して創る活動の機会が減っている。



### 2 指導についての課題

#### 【知識及び技能】

- ・個別支援が必要な児童に対して、机間指導が行き届かず、道具の使い方が分からず進めていない児童への助言が不十分である。

#### 【思考力、判断力、表現力等】

- ・一人一人の実態に合うような題材のテーマ設定が課題である。子供一人一人が自由な発想で活動に取り組むことができるよう、材料に合ったテーマ設定の選定が必要である。

#### 【学びに向かう力、人間性等】

- ・一人一人が意欲的に活動できるよう、ICT機器を使い導入を行ったり、実物投影機を活用したりしているが、2時間の活動に集中できない児童がいる。全ての児童に課題が合っていない実態がある。



### 3 授業改善に向けての具体的な方策

#### 【知識・技能】

- ・常に全ての児童の様子を把握することは難しいが、知識・技能の面で学び合いができるようなグループを設定し学び合うことで、知識・技能の定着を図る。

#### 【思考・判断・表現】

- ・アイデアが思い浮かばない児童の為に、図工室の中に図鑑コーナーを設置する。また、授業が無い時間に題材の研究を行い、よりよい授業づくりに努める。

#### 【主体的に学習に取り組む態度】

- ・引越しが終わり、電子黒板とタブレットが導入された。パワーポイントを使い、クラスごとのファイルを作り、授業の記録をとり、振り返りができるように努める。

